

高校入試資料①

令和2年度
入学者選抜募集要項



沖縄県立 与勝高等学校

〒904-2312 沖縄県うるま市勝連平安名3248番地

電話：(098) 978-5230

FAX：(098) 978-8346

<http://www.yokatsu-h.open.ed.jp>

目次

1. 募集人員及び通学区域	1
2. 推薦入学	
(1) 出願資格	1
(2) 出願の要件	1
(3) 募集人員	2
(4) 出願期間及び受付場所	2
(5) 出願書類及び出願手続	2
(6) 出願書類作成上の注意事項	2
(7) 選抜の方法	2
(8) 面接の日時及び場所	3
(9) 選抜結果の通知及び入学の確約	3
(10) 合格発表	3
(11) 合格者オリエンテーション	3
(12) 不合格者の再出願	3
3. 一般入学	
(1) 出願資格	4
(2) 募集人員	4
(3) 出願期間及び受付場所	4
(4) 出願書類及び出願手続	4
(5) 出願書類作成上の注意事項	5
(6) 志願変更及び手続	5
(7) 選抜の方法	5
(8) 学力検査の期日及び面接等について	5
(9) 合格発表	6
(10) 合格者オリエンテーション	6
4. 第2次募集	
(1) 出願資格	6
(2) 出願期間及び受付場所	6
(3) 出願書類及び出願手続	6
(4) 出願書類作成上の注意事項	6
(5) 志願変更及び手続	7
(6) 選抜の方法	7
(7) 面接の期日	7
(8) 合格発表	7
(9) 合格者オリエンテーション	7
5. 障害等のある生徒の入学者選抜に関わる配慮	
(1) 配慮点	7
(2) 対応すべき障害の区分	7
(3) 程度に応じた配慮等	7
6. 受検生への注意事項	
(1) 受検生の名札について	8
(2) 受検生の内履きについて	8
(3) 入学後の特進クラス希望調査票及び選択科目希望調べ	8
(4) その他	8
○障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書(参考様式1)	9
○学力検査等に際しての配慮願い書(参考様式2)	10
○特進クラス希望調査票(推薦・一般入試用)	11
○選択科目希望調べ(推薦・一般入試用)	12
○特進クラス希望調査票(2次募集用)	13
○選択科目希望調べ(2次募集用)	14

令和2年度沖縄県立 与勝高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に基づき、下記の通り本校第1学年の生徒を募集する。

1. 募集人員及び通学区域

課程	学科	学級数	募集定員	通学区域
全日制	普通科	4	160	うるま市、恩納村、読谷村、嘉手納町、沖縄市、北谷町、宜野湾市、北中城村、中城村、その他、別表第2に掲げる地域

沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第2

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※定員には与勝緑が丘中学校からの入学予定者を含む。

※一般入試の募集人員は、推薦合格内定者及び与勝緑が丘中学校からの入学者（以下内進生）を除いた数とする。

2. 推薦入学

(1) 出願資格

令和2年3月に沖縄県内の中学校卒業見込みの者で、本校に志望する目的意識が明確であり、かつ、本校普通科への興味、関心及び適性を有し、中学校長が推薦する者。

(2) 出願の要件

次のア又はイのいずれかの要件を満たし、本校への推薦基準に合致している者とする。

ア 自己表現

- (ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動
(エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動

※当該活動の実績等については、証明する資料(賞状、認定証等)の写し(A4版、裏表、縮小可、3部以内)を提出すること。

イ 個性表現

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野 (イ) 文芸、研究等の分野
(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
(エ) 留学等の体験的分野

※原則として実技を行うものとする。なお、実技に必要な用具等は各自持参すること。

※本校への強い進学意思はあるが、ア、イのどの分野でも出願が難しい場合は、イの(イ)文芸、研究等の分野において、志望理由書(A4作文用紙2枚程度)及び面接により合否判定を行うものとする。

本校の推薦基準

- ①内申平均が3.0以上であること。
②3カ年で評定「1」がないこと。
③無届欠課、無届欠席がないこと。また、遅刻は年間3回以内。
④行動の記録に問題がないこと。
⑤生活態度、学習態度が良好であること。
⑥本校入学後、明確な活動目標(部活動・同好会、生徒会)を持っていること。

(3) 募集人員

募集定員の25%[特別枠の5%を含む](20名)以内とする。

※募集定員は、募集定員から与勝緑が丘中学校よりの入学者(内進生)数を減じた数とする。

(4) 出願期間及び受付場所

出願期間・・・令和2年 1月14日(火) 午前9時～午後5時まで

1月15日(水) 午前9時～午後5時まで

受付場所・・・県立与勝高等学校

※郵送の場合は上記の期限までに必着のこと。

※出願書類は男女別に受け付ける。

(5) 出願書類及び出願手続

No	提出書類等	様式	備考
1	推薦入学志願書	推薦第1号様式	すべての出願書類は県教育委員会指定の用紙を使用すること。
2	推薦申請書	推薦第2号様式	
3	推薦入学志願者名簿	推薦第3号様式	
4	住民票謄本 マイナンバー記載無し		沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者のみとする。また、住民票謄本は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
5	調査書	第2号様式	「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。
6	確約及び証明書	第5号様式	次のa及びbの者のみとする。 a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 b 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
7	写真票	推薦第6号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
8	入学考査料		2,200円

※中学校長は上記の書類及び考査料を本校校長に一括して提出すること。

(6) 出願書類作成上の注意事項

ア 書類の作成は令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項及び県立与勝高等学校入学者選抜募集要項を参照の上、作成すること。

イ 書類を加除訂正する場合は作成者の押印をすること。

ウ 郵送で手続きをする場合は必ず書留郵便とし、出願期限必着とする。

(7) 選抜の方法

選抜は、中学校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接等の結果に基づき、推薦入学予定者を決定する。

(8) 面接の日時及び場所

ア 令和2年1月20日(月)午後2時 (生徒集合 午後1時45分)

イ 場 所 沖縄県立与勝高等学校

ウ その他

①名札を左胸につけること

②受検者は全員筆記用具を持参すること。

(9) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア 結果通知

令和2年1月24日(金)までに推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書提出

入学確約書(推薦第5号様式)は、中学校長を経由して、令和2年1月31日(金)までに本校校長に提出しなければならない。

ウ 入学確約書を提出した者

県内外を問わず他の公立高等学校(特別支援学校高等部を含む。)に出願してはならない。

(10) 合格発表

令和2年1月31日(金)までに入学確約書の提出のあった者については、

令和2年3月11日(水)午前9時に県立与勝高等学校において、合格者として発表する。

※推薦入学内定者全員に対して、一般入試と同じ日程で学力検査を実施する。

(11) 合格者オリエンテーション

令和2年3月27日(金)午前10時より行う。詳細については合格発表時に掲示する。

(12) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあっては、関係書類を提出するものとし、当該出願に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則(昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号)に定める入学考査料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

3. 一般入学

(1) 出願資格

- ア 中学校を令和2年3月に卒業見込みの者
- イ 中学校卒業者(以下「過年度卒業生」という)
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当するもの

(2) 募集人員

本校の募集定員から推薦合格内定者及び与勝緑が丘中学校よりの入学者(内進生)を減じた数とする。

(3) 出願期間及び受付場所

出願期間・・・令和2年 2月5日(水) 午前9時～午後5時まで
2月6日(木) 午前9時～午後4時まで

受付場所・・・県立与勝高等学校

※ 郵送の場合は上記の期限までに必着のこと。

(4) 出願書類及び出願手続

No	提出書類等	様式	備考
1	入学志願書	第1号様式	すべての出願書類は県教育委員会指定の用紙を使用すること。
2	調査書	第2号様式	
3	入学志願者名簿	第3号様式	
4	住民票謄本 マイナンバー記載無し		次の a 及び b の者のみとする。また、住民票謄本は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。 a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者 b 志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に在住する者
5	確約及び証明書	第5号様式	次の a 及び b の者のみとする。 a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 b 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
6	健康診断書	第8号様式	過年度卒業生のみ提出(募集年度の1月以降に発行されたもの)
7	写真票	第15号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
8	入学考査料減免申請書	第11号様式	推薦入学の結果、不合格になった者のみ。
9	入学考査料		2,200円

※中学校長は上記の書類及び考査料を本校校長に一括して提出すること。

※志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書(第13号様式)を中学校長を経て提出することができる。

(5) 出願書類作成上の注意事項

- ア 書類の作成は、令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項及び県立与勝高等学校入学者選抜募集要項を参照の上、作成すること。
- イ 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。
- ウ 過年度卒業者は、募集年度の1月以降に発行された健康診断書(第8号様式)を添付すること。
- エ 郵送で手続きをする場合は、必ず書留郵便とし、出願期限必着とする。また、受検番号通知用に切手を貼付した宛名明記の返送用封筒を同封すること。
- オ 入学志願者名簿を男女別に作成し提出すること。
※志願者名簿(第3号様式(甲)(乙))
※黒インク又は黒ボールペンを使用すること。

(6) 志願変更及び手続

沖縄県教育委員会の定める令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に基づく。

ア 志願変更申し出期間

令和2年 2月12日(水) 午前9時～午後5時まで
2月13日(木) 午前9時～午後5時まで

イ 入学志願書類取上げ及び再出願期間

令和2年 2月19日(水) 午前9時～午後5時まで
2月20日(木) 午前9時～午後4時まで

- ※なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は原則として行わない。
- ※出願書類は男女別に受け付ける。

(7) 選抜の方法

選抜は、調査書(第2号様式)、学力検査等の成績、面接の結果を資料として選抜を行う。本校においては調査書と学力検査等の比重を5対5とする。

(8) 学力検査の期日及び面接等について

ア 検査の期日及び受検生集合時刻

令和2年 3月4日(水) 午前9時 (体育館)
3月5日(木) 午前9時30分 (各検査場)

イ 令和2年度学力検査時間割

時 限 月 日	第1時限 (10:00～10:50) (50分)	第2時限 (11:15～12:05) (50分)	昼 食 55 分	第3時限 (13:10～14:00) (50分)
第1日目 3月4日(水)	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月5日(木)	社 会	数 学		面 接

ウ 学力検査の場所……………県立与勝高等学校

エ その他

- ① 名札を左胸につけること。
- ② 受検者は全員筆記用具を持参すること。

(9) 合格発表

令和2年3月11日(水)午前9時に県立与勝高等学校において、合格者として発表するとともに出身中学校長を通して本人に通知する。

(10) 合格者オリエンテーション

令和2年3月27日(金)午前10時より行う。詳細については合格発表時に掲示する。

4. 第2次募集

合格者が募集定員に満たない場合において、第2次募集を行う。

(1) 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。

(2) 出願期間及び受付場所

出願期間・・・令和2年 3月12日(木)午前9時～午後5時まで
3月13日(金)午前9時～午後4時まで

受付場所・・・県立与勝高等学校

※出願書類は男女別に受け付ける。

(3) 出願書類及び出願手続

No	提出書類等	様式	備考
1	第2次募集入学志願書	第9号様式	すべての出願書類は県教育委員会指定の用紙を使用すること。
2	調査書	第2号様式	
3	第2次募集入学志願者名簿	第10号様式	
4	入学考査料		1,100円
5	入学考査料減免申請書	第11号様式	
6	確約及び証明書	第5号様式	次の(a)及び(b)の者に限る。 (a) 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 (b) 宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から出願する者。

※中学校長は上記の書類及び考査料を本校校長に一括して提出すること。

※志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書(第13号様式)を中学校長を経て提出することができる。

(4) 出願書類作成上の注意事項

ア 書類の作成は、令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項及び県立与勝高等学校入学者選抜募集要項を参照の上、作成すること。

イ 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。

ウ 郵送で手続きをする場合は、必ず書留郵便とし、出願期限必着とする。また、受検番号通知用に切手を貼付した宛名明記の返送用封筒を同封すること。

エ 第2次募集志願者名簿を男女別に作成し提出すること。

※第2次募集志願者名簿(第10号様式(甲)(乙))

※ 黒インク又は黒ボールペンを使用すること。

(5) 志願変更及び手続

沖縄県教育委員会の定める令和2年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に基づく。

入学志願書取り下げ及び再出願期間・・・

令和2年3月16日(月)午前9時～午後4時まで

※なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は原則として行わない。

(6) 選抜の方法

学力検査成績証明書(第11号様式)、調査書(第2号様式)、面接の結果等を資料として総合的に行う。

(7) 面接の期日

令和2年3月17日(火)午後2時(生徒集合 午後1時45分)

(8) 合格発表

ア 令和2年3月24日(火)午前9時に県立与勝高等学校において発表(掲示)する。

イ 本校学校長は合格者に対し、入学志願書を提出した中学校長を通じて合格したことを通知する。

(9) 合格者オリエンテーション

令和2年3月27日(金)午前10時より行う。詳細については合格発表時に掲示する。

5. 障害等のある生徒の入学者選抜に関わる取扱い

(1) 配慮点

ア 障害等のある生徒の県立与勝高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書(参考様式1)」に必要事項を記入し、障害・疾病などにかかる診断書もしくは身体障害者手帳等の写しを中学校長もしくは、特別支援学校長を経て、県立与勝高等学校長に提出することができる。

イ 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に総合的に審査の上、配慮することができる。

(2) 対応すべき障害の区分

受検特別措置に対応を行っている障害の区分は以下のとおりである。

①視覚障害 ②聴覚障害 ③肢体不自由 ④病弱 ⑤発達障害 ⑥その他

(3) 程度に応じた配慮等

ア 問題冊子・・・点字、拡大文字

イ 解答用紙・・・点字解答、文字解答、代筆解答、代読解答

ウ 試験時間・・・1.3倍 又は 1.5倍に延長

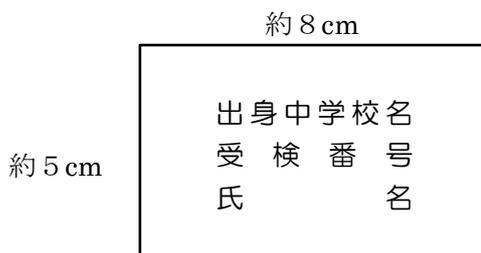
エ 手話通訳士等の配慮、注意事項の文書伝達、車椅子の持参使用

オ リスニングの免除

6. 受検生への注意事項

(1) 受検生の名札について

受検生は名札を受検期間中、上衣の左胸部につけること。



(2) 受検生の内履きについて

受検生は各自、内履き（体育館シューズ可）持参のこと

(3) 入学後の特進クラス希望調査票及び選択科目希望調べ

- ◆一日目の全体集会時に調査用紙を配布し、**面接時**に回収します。
- ◆これらの調査は合否とは関係ありません。

(4) その他

ア 受検生は、各自の受検番号と受検場（受検教室）を確認しておくこと。受検生は各自の受検教室を以下の指定された日時に事前に確認することができる。

令和2年3月3日（火）午後4時以降

イ 受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。

鉛筆（シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）

消しゴム、鉛筆削り、定規（三角定規は可、分度器は不可、分度器機能付きは不可、三角スケールは不可）、コンパス（分度器機能付きは不可）、時計（時計機能のみ）

ウ 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

エ 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。

オ 早くできても、「終わり」の合図のあるまでは席を離れないこと。

カ 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。

キ 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

ク 検査中に質問はできない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合には、無言で手を挙げること。

ケ 検査中に御手洗に行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は無言で手を挙げること。

コ 検査2日目の午後、面接を実施する。

問合せ先： 沖縄県立与勝高等学校

〒904-2312 うるま市勝連平安名3248番地

電 話： 098-978-5230

入試担当： 宇根 良紀

※全員、提出をお願いします。

(推薦入試) (一般入試)

県立与勝高等学校
校長 比嘉 正二 殿

特進クラス希望調査票

受 検 番 号	
ふ り が な	
本 人 氏 名	
保 護 者 氏 名	印
緊 急 電 話 番 号	()-()-()

特進クラスの取り組み

1. 必修講座を受講する。《早朝講座、夏期講座、その他》
2. 指定された各種模擬試験を受験する。
3. 4年制大学受験向けの授業を行う。

上記の内容に同意のもと（本人、保護者）、下記の（ ）の中に○印で答えて下さい。
尚、クラス決定は合格者オリエンテーションで発表します。

1. 特進クラスを希望する ()
2. 特進クラスを希望しない ()

※ この調査は合否とは関係ありません。

※ この用紙は、選択科目希望調べとともに学力検査二日目〔3月5日(木)〕の検査終了後に提出して下さい。

各クラスの基本方針は、次の通りですので、参考にして決めて下さい。

【普通クラス】	【特進クラス】
基礎・基本を重視し、学力の定着を図る。	授業の進度を速め、応用力を高め、受験対策に備える。
諸講座は、進路部の計画の下にできるだけ受講する。	早朝・夏期講座等、指定された講座を必ず受講する。
大学・短大・専門学校への受験や学力の向上を期すとともに、就職対策も実施し、個々の適性・進路に応じた指導を行う。	原則として、国・公・私立大学を中心とした大学受験を前提にした指導を行う。
各種模擬試験をできるだけ勧める。	指定された各種模擬試験を必ず受験する。
	早朝講座(午前7時30分～8時15分)に出席する必要がある。

※全員、提出をお願いします。

(推薦入試) (一般入試)

県立与勝高等学校
校長 比嘉 正二 殿

選 択 科 目 希 望 調 べ

本校入学後の学習で、選択科目があります。科目の選択は、皆さんの将来と密接な関わりがありますので、どの科目を選択するかについては、友達に左右される事なく自分でしっかり考え、家族の方々ともよく相談して、自分で決めて下さい。

選択科目は、芸術(音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰ)科目の選択がありますが、学級編成、時間割編成、職員構成、その他の都合で、皆さんの希望通りにいかないこともあります。ご理解をお願いします。なお、調整については、下記の「選択科目希望調べ」で行ないますので、第2希望・第3希望まで記入して下さい。

選 択 科 目 希 望 調 べ			
出身中学名		受検番号	
名 前		保護者氏名	印
次の()に希望順に1、2、3の数字を書き入れて下さい 芸 術： 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ () 希望 () 希望 () 希望 ※ 芸術科目は、 <u>同じ科目を2年に進級しても学ぶ</u> ので注意して下さい。			
芸術科目の選択について、特に強い希望がある場合は、必ず記入して下さい。 (例：小学校の頃からピアノ(絵画または書道)を習っており、長所を伸ばすためにも音楽(美術または書道)を希望します。また、将来はそれを生かし芸術大学に進学しようと考えています。)			

※ この調査は合否とは関係ありません。

※ この用紙は、特進クラス希望調査票とともに学力検査二日目〔3月5日(木)〕の検査終了後に提出して下さい。

兄 弟 姉 妹 調 べ

本校に該当者がいる場合は該当する学年に○をし、名前を記入して下さい。なお、受検生に兄弟姉妹がいる場合も下記の空欄に記入をお願いします。

本校 現1年生 ・ 現2年生 に(名前)がいます。
本校の受検生(受検番号)に(名前)がいます。

※全員、提出をお願いします。

(二次募集)

県立与勝高等学校
校長 比嘉 正二 殿

特進クラス希望調査票

受 検 番 号	
ふ り が な	
本 人 氏 名	
保 護 者 氏 名	印
緊 急 電 話 番 号	()-()-()

特進クラスの取り組み

1. 必修講座を受講する。《早朝講座、夏期講座、その他》
2. 指定された各種模擬試験を受験する。
3. 4年制大学受験向けの授業を行う。

上記の内容に同意のもと（本人、保護者）、下記の（ ）の中に○印で答えて下さい。
尚、クラス決定は合格者オリエンテーションで発表します。

1. 特進クラスを希望する ()
2. 特進クラスを希望しない ()

※ この調査は合否とは関係ありません。

※ この用紙は、選択科目希望調べとともに面接時〔3月17日(火)〕に提出して下さい。

各クラスの基本方針は、次の通りですので、参考にして決めて下さい。

【普通クラス】	【特進クラス】
基礎・基本を重視し、学力の定着を図る。	授業の進度を速め、応用力を高め、受験対策に備える。
諸講座は、進路部の計画の下にできるだけ受講する。	早朝・夏期講座等、指定された講座を必ず受講する。
大学・短大・専門学校への受験や学力の向上を期すとともに、就職対策も実施し、個々の適性・進路に応じた指導を行う。	原則として、国・公・私立大学を中心とした大学受験を前提にした指導を行う。
各種模擬試験をできるだけ勧める。	指定された各種模擬試験を必ず受験する。
	早朝講座(午前7時30分～8時15分)に出席する必要がある。

